

| | |
|----|--------------------|
| 公表 | 訪問先施設からの事業所評価の集計結果 |
|----|--------------------|

| | | |
|---------|-------|------------------|
| 事業所名 | 公表日 | 2026年 3月 13日 |
| つくも幼児教室 | 利用児童数 | 2026年 1月 回収数 20園 |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|---|--|
| 1 | 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。 | 20 | | | 細かく専門的な視点で助言が受けられた 食事の配膳の仕方は保育所では難しいかもしれない | 保育所でも活用できる支援の在り方を今 後も考えていきます。 |
| 2 | 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。 | 20 | | | 声掛けの仕方や褒め方など具体的で参考 になった 専門的な立場でアドバイスをもらえてよ かった | より具体的に先生方の参考になるような 助言できるように今後も務めていきます |
| 3 | 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 | 20 | | | 一つ一つの質問に丁寧に答えてもらえた 保育士に共感してくれている | 療育施設と保育園の特性の違いを考慮し ながら助言に努めていきます |
| 4 | 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。 | 17 | 3 | | 集団活動では保育士1人では難しさを感じ る 課題は保育所と保護者とのやりとりの中 にあると感じる 連携が取れていることで子供の成長がよ り一層感じられた | 先生方や子どもへの支援だけでなく、地 域の子育て資源の在り方についても会議 等を通じて訴えかけをしています。 |
| 5 | 事業所からの支援に満足していますか。 | 20 | | | 職員の一人として入ってもらえる時もあ り、安心できた 保護者への支援やフォローを的確にして もらえた | この制度の特徴でもある子どもへの直接 支援も積極的に活用しながら、法門支援 を行っています。 |
| その他のご意見 | | | | | ご意見を踏まえた対応 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援を必要とするお子さんは増えています ・ 職員が気づいていなかった子どもの育ちを共有し、ステップアップへの道筋となる助言をいただくことで、職員も自らの指導、援助を振り返り、適切だったか考えるきっかけとなっています。その他、町事業の相談や園巡回相談でも情報共有ができ、職員も安心している ・ 定期的に来てもらい、子供の成長や変化に合わせてその都度そうだんして助言をもらえてよかった。それぞれの場所で子どもの姿を共有することで見えていない部分を知ることでもできた。 ・ 毎年支援の必要な子については手探りで子どもの様子をみながら日々過ごしています ・ 事業所の見学をしたい。訪問事業は保育所にとって参考になることばかり ・ 訪問支援員と担任との話し合いの時間がとらないのが課題なので、降園後に時間が持てるとうい | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の園の先生方の大変さを訪問する中でとても感じております。発達に課題のある子が地域の園で生き生きと過ごし、保護者が安心して子育てできるように訪問支援を行っています。 また、子育て機関を含む様々な場所での人手不足の中で、園の先生方が安心して課題のある子を含むすべての子の保育ができるように、子どもへの直接支援、保護者への支援を軸として、先生方へのアドバイスや市町村への働きかけを、今後も粘り強く継続して行っていきます。今後ともよろしく申し上げます。 | |